



MITSUMI OCEAN CRUISES

2026 年 9 月 25 日

商船三井クルーズ株式会社

MITSUMI OCEAN SAKURA 東京港に初入港 ～東京港に入港する唯一の東京船籍のクルーズ船～



クルーズブランド MITSUMI OCEAN CRUISES（以下、三井オーシャンクルーズ）を運営する商船三井クルーズ株式会社（代表取締役 社長執行役員：向井恒道、本社：東京都千代田区、以下「当社」）は、2026 年 9 月 19 日（土）に就航した MITSUMI OCEAN SAKURA（以下、三井オーシャンサクラ）が、9 月 30 日（水）に東京港（晴海客船ターミナル）に初入港することを発表します。三井オーシャンサクラは東京港に入港する唯一の東京船籍のクルーズ船です。

入出港時には、東京港への初入港を記念して東京港主催の和太鼓演奏や、消防艇による歓送放水を実施いただく予定です。デビューしたばかりの三井オーシャンサクラを見に、ぜひ晴海客船ターミナルにお越しください。

【入港情報】

（1）船名

MITSUMI OCEAN SAKURA（三井オーシャンサクラ）
（運航会社 商船三井クルーズ株式会社）

（2）スケジュール

2026 年 9 月 30 日（水）

午前 8 時 30 分 着岸 (前港：清水)

午後 4 時 30 分 離岸 (次港：館山)

※入港時に和太鼓による歓迎演奏を予定しております。

※出港時に、消防艇による歓迎放水を予定しております。

(3) 入港場所

晴海客船ターミナル (中央区晴海五丁目 7 番 1 号)

(4) その他 (注意事項等)

- 天候等の影響により、スケジュールや実施内容が変更となる場合があります。
変更等は、[港湾局 HP \(東京港客船入港予定\)](#) でお知らせいたします。
- 保安上の理由により、館内管理・検査エリア、船内への立ち入りはできません。

東京港には当社がかつて運航していた「にっぽん丸」や「ふじ丸」が数多く寄港しました。2025 年 8 月に晴海客船ターミナルがリニューアルした際には、現在運航している「MITSUI OCEAN FUJI (以下、三井オーシャンフジ)」がリニューアル後初めて入港するなど、東京港と商船三井クルーズには深いつながりがあります。

東京船籍として運航する三井オーシャンサクラの船尾には「TOKYO」の文字を掲げています。三井オーシャンサクラは、全長 200m 以下で小回りの利く船体サイズを活かし、日本各地の小さな歴史ある港町や自然豊かな離島、大小の島々に囲まれた港へお客様をお連れします。長年にわたり各地との間で育んできたつながりを大切にしながら、東京港を船籍港とする唯一のクルーズ船として、これからも日本の美しい船旅の魅力を発信してまいります。

関連リンク：

MITSUI OCEAN CRUISES (三井オーシャンクルーズ)

<https://www.mitsuioceancruises.com/>

MITSUI OCEAN SAKURA (三井オーシャンサクラ)

<https://www.mitsuioceancruises.com/sakura/>

MITSUI OCEAN FUJI (三井オーシャンフジ)

<https://www.mitsuioceancruises.com/fuji/>

MITSUI OCEAN CRUISES (三井オーシャンクルーズ) について：

三井オーシャンクルーズは、商船三井グループの商船三井クルーズ株式会社が展開するクルーズブランドです。2024 年 12 月に「MITSUI OCEAN FUJI（三井オーシャンフジ）」の運航を開始し、さらに 2026 年 9 月 19 日には新たなクルーズ船「MITSUI OCEAN SAKURA（三井オーシャンサクラ）」が就航しました。今後も貨客船運航時代から 140 年以上にわたる歴史の中で培った伝統や心からのおもてなしに基づくサービスを受け継ぎ、2 船体制での運航を展開します。

「MITSUI OCEAN CRUISES」のロゴ、そして穏やかな波と流れるような音符から着想を得て「3 本の曲線」がデザインされた青い円は、MITSUI OCEAN CRUISES のシンボルマークです。

【報道関係者の方のお問い合わせ先】

商船三井クルーズ PR 事務局（株式会社プラチナム内） 担当: 金澤・鈴木・松土
TEL: 03-5572-7351 FAX: 03-5572-6075 EMAIL: molc_pr@vectorinc.co.jp